



2024年5月15日

各位

会社名 株式会社 イード
代表者名 代表取締役 宮川 洋
(コード: 6038、東証グロース)
問合せ先 執行役員 管理本部 本部長 久岡 千恵
(TEL. 03-6635-0000)

2024年6月期通期業績予想及び期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

当社は、2023年8月10日に公表した2024年6月期通期(2023年7月1日~2024年6月30日)業績予想及び期末配当予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年6月期通期連結業績予想数値の修正(2023年7月1日~2024年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,700	650	650	410	83.80
今回修正予想(B)	6,100	500	520	300	61.36
増減額(B-A)	△600	△150	△130	△110	
増減率(%)	△9.0	△23.1	△20.0	△26.8	
(ご参考)前期実績 (2023年6月期)	6,072	568	566	280	56.31

2. 通期業績予想修正の理由

当社においては、第3四半期連結累計期間(2023年7月~2024年3月)の業績は、概ね前年同水準を維持しており、売上高については、前年同期比で101%となりました。また営業利益は、第1四半期連結会計期間において前年同期比で68%と大きく出遅れたものの、第2四半期連結会計期間、第3四半期連結会計期間においては、それぞれ前年同期を超えた結果、第3四半期連結累計期間では前年同期比で97%となりました。

当期の連結業績は前年水準を大きく超えることができず、その要因としては、EC物販、雑誌出版や利益率の高いネット広告の苦戦が挙げられます。ネット広告のうち、市場全体の成長を支える運用型広告は市場の回復が遅れており、EC物販事業や雑誌出版事業においては、円安や物価高による仕入・物流費・用紙代などのコストアップへの対応が十分な成果を上げ切れていない状況です。

これらの要因に対して、引き続き積極的に対応策を講じて参りますが、この傾向は、少なくとも第4四半期連結会計期間(2024年4月~6月)までは継続すると見込まれるため、2023年8月10日公表の通期連結業績予想を修正することといたしました。

3. 期末配当予想の修正

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	—	13 円 00 銭	13 円 00 銭
今 回 修 正 予 想	—	14 円 00 銭	14 円 00 銭
当 期 実 績	0 円 00 銭	—	—
前 期 実 績 (2023 年 6 月 期)	0 円 00 銭	12 円 00 銭	12 円 00 銭

(配当予想修正の理由)

当社第3四半期連結会計期間末(2024年3月末)の連結株主資本は4,243百万円で、前期末(2023年6月末)より238百万円の増加となっており、連結株主資本は着実に積み増されていく見通しです。この点を踏まえ、改めて当期の株主還元施策を見直しました結果、2024年6月期の期末配当予想を、2023年8月10日公表の期末配当予想に対して1株あたり1円増配の14円に引き上げることといたしました。

(注) 本資料に記載されている業績予想等将来に関する内容は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因にかかわる本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上